

生活・情報委員会 ショーイングジャパン 合同会議

クローズアップ！ 交友関係が深まる大人のネットワーキング ～新しい人との出会いから始まる～

生活・情報委員会とショーイングジャパンの合同会議を12月9日(月)に、商工会事務局・三水会センターの会議室にて、開催いたしました。生活・情報委員会の傘下にある4つの活動(お助けマップ、あそぼーかい、絵本読み聞かせの会、三水会クラブ)、ショーイングジャパン、商工会事務局の皆様が集まり、昨年度の活動報告、今後の活動予定、課題を発表しました。以前は各活動の代表者のみが出席する合同会議であったのに対して、今回は活動のボランティア全員が参加対象者になり意見を交換しました。特に有益となった情報は各活動内容が紹介され、お互いの活動の魅力を再認識できたことです。傘下にある全活動の共通課題はボランティアの確保でしたが、昨年度から活動の終わりにお茶会を予定に盛り込み、大人同士で交流できる場を設けたことで、自然とボランティア希望者が増えていきました。ヒューストンの生活において何か疑問点があれば、ウェブで検索してある程度の情報は入手できますが、ひとりで悩んでいたことも、同じようなことを経験した人から情報を得たり、その情報を知っている人を紹介しあったり、情報交換の場がいつしか協力しあえる場へと変わっていきました。



あそぼーかいは平日に行ってききましたが、週末しか来られない人にも対応できるよう、土曜日の開催も計画しています。あそぼーかいは活動の中心は童話の紙芝居や童謡などのほか、お雛祭り、子どもの日など季節ごとの年間行事にちなんだ話題を取り入れ、アメリカにいても子どもたちの日本文化に触れる機会が失われないよう活動を企画しています。

三水会クラブではバックトゥースクールを題材とした学校に関わる質疑応答を目的としたセミナー第一弾を7月に開催しました。新学期が始まった9月、心理カウンセラーの小島先生をお招きして行った第二弾のセミナーはたくさんのご家族に好評でした。ひとつのテーブルで一緒になったことが新しい人との繋がりが生まれるきっかけになることも少なくありません。三水会クラブではセミナーのアイデアを募集しています。

お助けマップはその活動名の枠を超えて、「ヒューストンの美味しいパン屋さん食べ比べ」など食べ物をトピックにしたブログやテキサスお土産特集のブログが人気を博していて、4万5千回以上の閲覧があるほどです。



▲テキサスお土産特集

生活・情報委員会の活動拠点は三水会センターのキッズルームや会議室が中心になっていますが、ショーイングジャパンは対外活動が主になっている点ほかの活動と異なる点です。コロナ禍では休止期間が続いていましたが、補習校の茶道教室から活動を再開して、現在では私立校のリバーオークス・バプティスト・スクール(River Oaks Baptist School)やローンスターカレッジ(Lonestar College)など現地の中学校や高校に伺い、書道や華道を紹介しています。ショーイングジャパンは1989年に発足して、国際関係の分野で活躍し日本と諸外国との友好親善関係の増進に貢献の

あった団体として、ちょうど日米交流150周年にあたる2004年の記念の年にその功績を称えて外務大臣表彰を授与されています。「現地に触れることで日本文化を学ぶことができる」とメンバーはいいいます。ショーイングジャパン内では書道部、華道部、着付け部などのパートに分かれ得意な人がグループの人に教えて分担して活動しています。着付けに関しては、着物レンタルも行っており、着物を持っていない人も着付けの撮影会に参加いただくことが可能です。ショーイングジャパンでは盆踊りや阿波踊り等の踊りができる人を探しています。



◀書道の紹介



▶着付け撮影会

読み聞かせの会は一時帰国の時期にもあたる夏の期間はハリケーンの影響で中止になった月もありましたが、ここ2年くらいは会員や会員家族の皆さまの参加希望もあり、夏の期間も継続して活動を行っています。読み聞かせの会で購入したヒット商品は何よりも大型絵本です。赤や黄色を使用した大きく描かれた絵は子どもたちの目に飛び込んでいきます。大型絵本を導入してから、「集中して夢中になって聞いてくれるようになった」といいます。読み聞かせの会もまた、読む係、大型絵本のページをめくる係、お茶会の準備係などに分けて分担して読み聞かせを実施しています。その係のメンバーが急に欠員となっても、今では代わりとなるピンチヒッターがおり、ローテーションがうまく組まれています。

▼読み聞かせの大型絵本



生活・情報委員会についてお気づきの点などがございましたら、今後の参考にさせていただきますので、是非商工会事務局までご連絡ください。

連絡先: 商工会事務局 sansuikai@jbahouston.org

(生活・情報委員長 根本真樹子)